

(様式2)

学校関係者評価報告書

松山北高等学校中島分校

学校番号(22)

評価実施日	令和6年2月6日(火)		
委員	氏名	所属等	備考
	金本 房夫	元松山市教育委員会教育長	欠席
	河野 五七男	前中島分校後援会長	
	久米 淳子	同窓会長	
	長野 真太郎	中島中学校長	
	中岡 美鈴	P T A会長	

評価・提言等	提言等に対する改善方策等
<p>1 今年度の最終評価について</p> <p>(1) 「なかぶん」宣言2023(旧マニフェスト)の実現に向けた取組</p> <p>分校独自の特色ある体験活動が行えている。また新たな取組も増えており、数値目標に対する達成状況がよい。この結果を分析し今後さらに活かしてほしい。</p> <p>(2) 学校行事</p> <p>学校行事においては、3学年が交流できる行事を今後も実施してほしい。授業参観では生徒の学習態度も素晴らしく、先生方もICTを活用するなど工夫が見られた。これらの取組を外部に効果的に発信し、分校のPRへつなげてほしい。</p> <p>(3) 生徒・保護者の学校評価</p> <p>生徒・保護者とも高い評価を得ていて素晴らしい。評価が上がり続けるのは難しいと思うが、この状態を維持してほしい。</p>	<p>・地域の特性を生かした体験活動は、中島分校の生命線である。形骸化することがないよう、常にアップデートしていきたい。</p> <p>・今年度は全校生徒で遠足に行った。今後も工夫を重ね、交流を促進する学校行事を行っていききたい。外部への発信もInstagramやメディアを活用し、多くの人に関心を持っていただけよう尽力したい。</p> <p>・今後も生徒を第一に考えた学校づくりを心掛け、保護者の方に対しても、学校の様子をより知っていただけるよう、こまめな情報発信に努める。</p>
<p>2 環境整備について</p> <p>地域の方の目にも触れやすい玄関周辺の整備ができており、良い印象を与えている。今後も引き続き環境整備を心掛けてほしい。</p>	<p>・環境整備、清掃活動には特に力を入れており、地域の人たちから愛される学校づくりの一環として、今後も継続していきたい。</p>
<p>3 学校施設について</p> <p>学校施設の老朽化について、今後はどのような計画か。文化祭の時、体育館のステージが暗かった。</p>	<p>・今年度、体育館の緞帳を新調し、ライトをLEDに変更した。今後も少しずつ予算化し、環境整備に努めたい。</p>
<p>4 中学校との連携について</p> <p>中島中学校では、俳句をはじめ芸術活動に熱心に取り組んでおり、そういった分野での交流を推進していきたい。ただ、土日の活動は寮生の交通費の問題がある。</p>	<p>・分校でも芸術活動に力を入れており、地域の行事などで交流を深めたい。平日の中高合同の学校行事を検討するなど、今後もより一層交流を深め、相乗効果を図りたい。</p>
<p>5 防災について</p> <p>荒天等で帰宅できない場合はどうするのか。そういった場合を想定した訓練をしてはどうか。</p>	<p>・学校は災害時の避難場所に指定されており、備蓄品、テント、寝袋等が整備されている。宿泊を想定した訓練も今後検討したい。</p>